



えきさいだより

アルツハイマー病の新薬「レケンビ」(一般名レカネマブ)について

昨年令和5年(2023年)12月20日にアルツハイマー病の新薬レカネマブ(商品名レケンビ)が保険承認されました。

神戸救済会病院でも本年5月(か6月)より投与開始を予定致しております。

レカネマブ(レケンビ)が投与可能となる患者さんは厚生労働省が定めた適正使用ガイドラインに厳格に定められており、アルツハイマー病による軽度認知症または軽度認知障害の患者さんに限定されます。従ってアルツハイマー病以外の認知症の患者さんやアルツハイマー病による認知症でも症状の進行している患者さん(例としては以下のような症状が認められる患者さん)は対象外になります。

- ・食事を食べたことを忘れてしまう
- ・今まで出来ていた家電製品の操作(TVのリモコンや掃除機など)が出来なくなった
- ・日付(特に年や和暦での年号)が分からない
- ・今の季節が分からない
- ・服を自分で着ることが出来ない、認知症のため失禁がある・・・など

また頭部MRI検査で投与禁忌となる所見(以下の項目)を認める患者さんは残念ながら投与は出来ません。

- ・認知機能低下を来し得る程度の多発性脳梗塞
- ・1cm以上の陳旧性脳出血
- ・5個以上の脳微小出血
- ・脳表ヘモジデリン沈着症・・・など



効果に関しては18ヶ月での認知機能低下の進行抑制が認められておりますが、認知機能低下の進行そのものを止めるまでには至っておりません。

投与対象となり得る患者さんは必ずしも多くはないと考えられ、今現在、存在している認知機能低下そのものの改善は期待出来ません。

今後、当院での検査・治療の流れが決定次第、お知らせ致します。

脳神経内科 山田 則夫

TOPICS

- アルツハイマー病の新薬「レケンビ」(一般名レカネマブ)について
- 認知症とは ●健康に配慮した飲酒に関するガイドライン
- マイナンバーカードについて
- ウェブサイトリニューアルについて

認知症とは



認知症とは、一度正常に達した認知機能（記憶や判断を行う脳機能）が何らかの脳障害によって脳の神経細胞の働きが徐々に減退し、認知機能が低下して日常生活や社会生活に支障が出るようになった状態を言います。

認知症の症状は中核症状と周辺症状と大きく分かります。中核症状は、老化による物忘れとは違う「記憶障害」、時間や季節、場所などがわからなくなる「見当識障害」、仕事や家事ができなくなる「実行機能障害」、人や物がわからなくなる「失認・失語・失行」などがあります。また周辺症状には、幻覚や妄想、徘徊、介護への抵抗、興奮などがあります。

認知症の人が入院すると身体の不調に加え、環境の変化が原因でストレスや不安・さみしさから眠れなくなるなど、入院当日から混乱してしまうこともあります。認知症の人が落ち着いて入院生活を送るには、環境作りが大切になります。

認知症看護認定看護師の役割として、認知症の人がどのように考え、どのように暮らしてきたのかを認知症の人の声に耳を傾ける必要があります。認知症の人の表情、しぐさ、言葉などから思いをくみ取り、日常の様々な面の不安をキャッチして、医師、看護師、薬剤師などの多職種とも共有するようにしています。

2025年には5人に1人の方が認知症になると予測されています。認知症の人が“その人らしく”入院生活を行うことができるように本人やご家族、地域の先生方とも相談しながら治療を行っていくことができるように一緒に考えていきましょう。

相談があれば、認知症相談窓口へお気軽にお声がけください。



認知症相談窓口：1階初診受付横 患者相談窓口内

(認知症看護認定看護師)

健康に配慮した飲酒に関するガイドライン

これから歓送迎会やお花見などでお酒を飲む予定がある方もおられるのではないのでしょうか。アルコールへの理解を深め、適切な飲酒をする目的で、「健康に配慮した飲酒に関するガイドライン」が厚生労働省より公表されました。ぜひ活用してみてください。

過度の飲酒による健康への影響

脳血管疾患

肝疾患

生活習慣病

がん

長期の大量飲酒は、健康への悪影響が強
く適量を守ることが
大事です！



お酒の適量とは…

- 一般的なアルコールの適量は **男性 40g 未満** **女性 20g 未満**といわれています

純アルコール量を計算してみましょう！ 純アルコール量 (g) = お酒の量 (ml) × アルコール濃度 (%) ÷ 100 × 0.8 *

※アルコールの比重

— 純アルコール 20g とは？ —



ビール

度数：5%
量：500ml



缶チューハイ

度数：5%
量：約 500ml
度数：7%
量：約 350ml



ワイン

度数：14%
量：約 180ml



日本酒

度数：15%
量：180ml





焼酎

度数：25%
量：約 110ml



ウイスキー

度数：43%
量：60ml

  ストロング系のお酒 度数9%、1 缶に含まれるアルコール量

350ml⇒25g(1.3合) **500ml⇒36g(1.8合)**
※2缶飲むと40g(2合)を超えます ※1缶だけでほぼ40g(2合)に達します

望ましい飲酒の仕方のポイント

- ① 自らの飲酒量を把握する



- ② あらかじめ量を決めて飲酒をする



- ③ 飲酒前または飲酒中に食事をとる



- ④ 飲酒の合間に水、または炭酸水を飲む



- ⑤ 一週間のうち飲酒をしない日をもうける



(栄養管理部)

マイナンバーカードを 使用しましょう

マイナンバーカードを初診受付・再来受付機横に設置しているカードリーダーにかざすことにより、健康保険証や限度額認定証として利用することも申請もすぐに出来ます。

マイナンバーカードには保険証や限度額情報の他に過去の薬剤情報や健康診断等の情報を病院と共有することが出来ます。

確定申告で医療費控除を申告するときに医療費領収書を整理する必要がないなどのメリットもあります。



(医事課)

当院のウェブサイトを全面 リニューアルいたしました

患者さんにとって、分かりやすくより快適にウェブサイトをご覧いただけるよう、デザインならびにページ構成を一新しております。また、スマートフォンやタブレットでの表示にも最適化し、各デバイスから閲覧しやすく改善しております。QRコードを掲載しております。ぜひアクセスしてみてください。



今後とも内容の充実を図るとともに、ご利用の皆さまに有益な情報をお伝えできるように努めてまいりますので、引き続き神戸掖済会病院をどうぞよろしくお願い申し上げます。



公益社団法人 日本海員掖済会
神戸掖済会病院

〒655-0004 神戸市垂水区学が丘1丁目21番1号
TEL: 078-781-7811 (代表) FAX: 078-781-1511
<http://www.kobe-ekisaikai.or.jp>